

## 最難関問題

### 容器の傾けと仕切り・1

1辺6 cmの立方体の形をした図1の容器A B C D - E F G Hがあり、上の面A B C Dは開いています。容器や仕切りの厚さは考えません。

- (1) この容器を水でいっぱいにしてから、頂点Gを床につけて傾けたところ、水がこぼれて水面は頂点C, H, および、辺BF上の頂点Fから2 cmの点に接しました。このとき、容器に残った水の量は何 $\text{cm}^3$ ですか。
- (2) 次に、図2のように高さ4 cmの長方形の仕切りを辺FG上の頂点Fから1.5 cmの位置に、面A B F Eと平行になるように取り付けました。容器を再び水でいっぱいにし、容器を(1)と同じ角度に傾けました。このとき、容器に残る水の量は何 $\text{cm}^3$ ですか。

図1

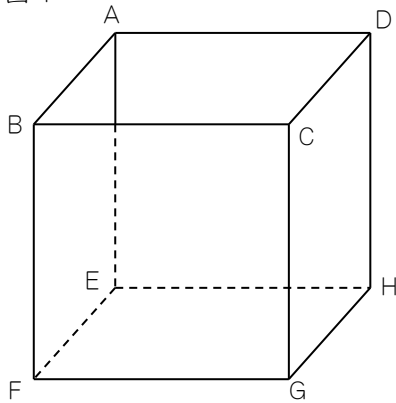
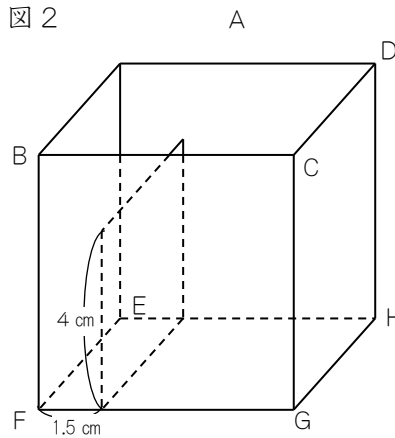


図2



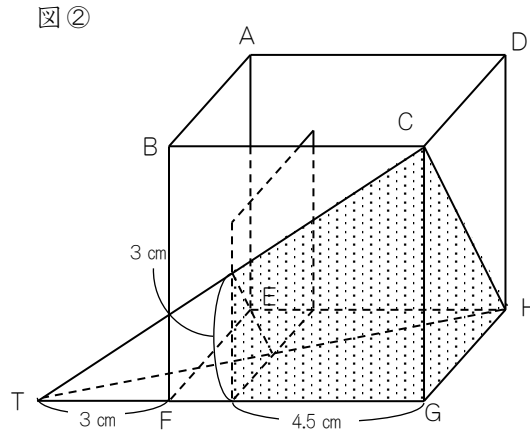
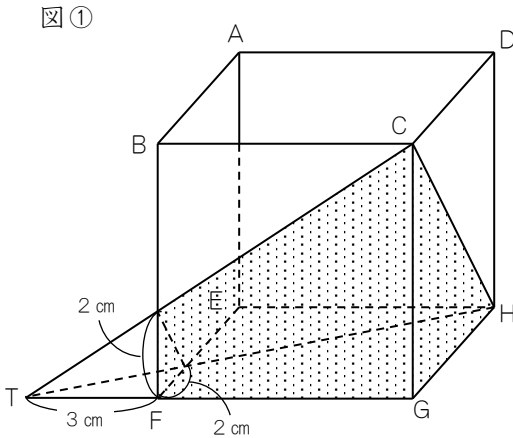
最難関問題

容器の傾けと仕切り・1 (1)  $52 \text{ cm}^3$  (2)  $56.5 \text{ cm}^3$

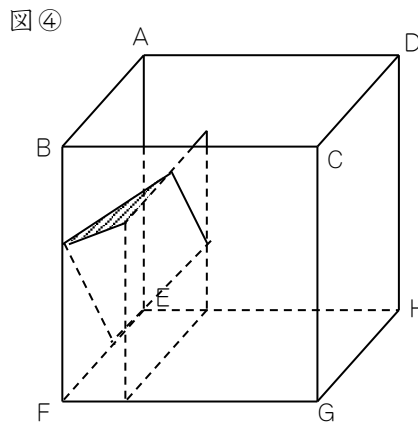
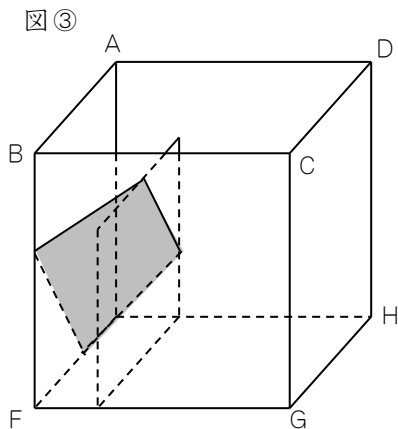
(1) 容器に残った水は図①のようになるので、 $(6 \times 6 \times 9 - 2 \times 2 \times 3) \times \frac{1}{6} = 52 \text{ (cm}^3\text{)}$  です。

(2) 仕切りの右側は(1)と同様に考えて、図②のようになるので、

$$(6 \times 6 \times 9 - 3 \times 3 \times 4.5) \times \frac{1}{6} = 47 \frac{1}{4} \text{ (cm}^3\text{)} \text{ です。}$$



仕切りの左側の水面は、図①、②の三角形CHTと平行になります。例えば図③のような水面を考えると、図④の斜線部分も水面となってしまいますので、成立しません。

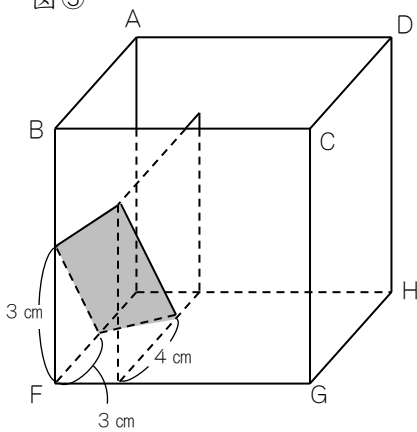


最難関問題

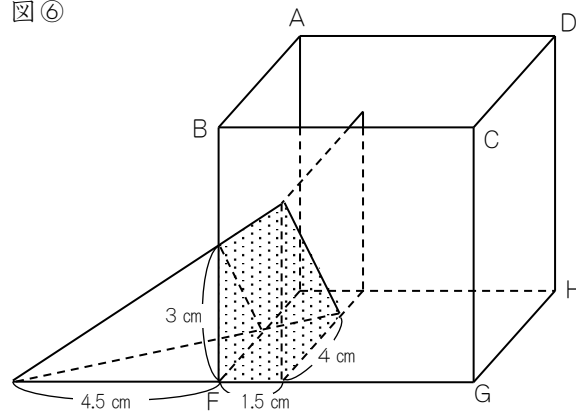
よって、しきりの左側の水面は図⑤、残った水は図⑥のようになります。体積は、

$$(4 \times 4 \times 6 - 3 \times 3 \times 4.5) \times \frac{1}{6} = 9 \frac{1}{4} \text{ (cm}^3\text{)} \text{ です。}$$

図⑤



図⑥



以上より、図⑦の残った水全体の体積は、 $47 \frac{1}{4} + 9 \frac{1}{4} = 56.5 \text{ (cm}^3\text{)}$  です。

図⑦

